



花見



吉田光延 画

発行  
社会福祉法人いわき福音協会  
はまなす 荘  
いわき市平中平窪字二堂田2  
〒970-8002 ☎(0246) 8711  
編集責任  
はまなす荘新聞編集委員会

はまなす荘の利用者の高齢化と障害の重度化が進行しています。平均年齢五十三歳、障害程度区分が五・八です。職員はきめ細やかな支援をしています。さらに個人の可能性を引き出すために本人からの要望を聞き取

今年度から志賀前所長の定年退職による後任として、十数年ぶりに戻ってきました。私にとってははまなす荘は新社会人になったスタートの地であり、全改築され居住環境も格段にあがったことや、定員も一〇〇名から五〇名となり現在は四〇名になるなど変化していました。施設入所支援から離れていたのが不安はありましたが、当時の利用者が約三分の一在籍していて、昔と変わらない仕事に心が和み、毎日元気を貰っています。



はまなす荘の利用者の高齢化と障害の重度化が進行しています。平均年齢五十三歳、障害程度区分が五・八です。職員はきめ細やかな支援をしています。さらに個人の可能性を引き出すために本人からの要望を聞き取

今年度から志賀前所長の定年退職による後任として、十数年ぶりに戻ってきました。私にとってははまなす荘は新社会人になったスタートの地であり、全改築され居住環境も格段にあがったことや、定員も一〇〇名から五〇名となり現在は四〇名になるなど変化していました。施設入所支援から離れていたのが不安はありましたが、当時の利用者が約三分の一在籍していて、昔と変わらない仕事に心が和み、毎日元気を貰っています。

今年度から志賀前所長の定年退職による後任として、十数年ぶりに戻ってきました。私にとってははまなす荘は新社会人になったスタートの地であり、全改築され居住環境も格段にあがったことや、定員も一〇〇名から五〇名となり現在は四〇名になるなど変化していました。施設入所支援から離れていたのが不安はありましたが、当時の利用者が約三分の一在籍していて、昔と変わらない仕事に心が和み、毎日元気を貰っています。

### 南限の花

私の毎朝の日課は観葉植物に水をあげる事です。そこには、「苔玉」も一緒に並んでいて、季節ごとの小さな変化を楽しんでいます。

去年の夏、収束が見えないコロナ禍で、家で過ごす時間が多くなった中、元々自然が好きで「苔」に魅力を感じ、今迄は既存の物を買っていましたが、折角こんなに時間があるなら作ってみるのも面白い！と。

早速、作り方をインターネットで調べ、苔以外の材料は一〇〇円均一で揃える事が出来ました。そして、完成した「マイ苔玉」は、不格好ではありましたが、それが逆に自分らしい、正に一点物でした。自分で何かを作り出すという事は、何より楽しい事だと改めて感じ、そしてそれによって自分の生活がまた一つ充実したと思う事が出来ました。

# 令和四年度事業計画

事業計画につきましては、法人理念を基本とし、利用者の安心・安全を第一に考え、ライフステージに沿った生活環境の提供及び質の高いサービスの実践を目指してまいります。利用者の希望に寄り添い、楽しみを持って生活できるように、地域資源を有効に利用し、共有・連携を図り支援してまいります。また、質の高いサービス提供のためには、人材育成を第一と考え、計画的な研修の受講や内部研修等を実施し、専門的知識や技術の取得

# 令和四年度行事予定

令和三年度におきましては新型コロナウイルス感染症の感染拡大が止まらず、各種行事については、利用者の安心・安全を第一に考え、自粛及び施設内での実施など感染リスクの低減を図りながら実施し

などスキルアップを図ってまいります。さらに、頻発している地震・水害など災害への対応として、避難訓練の実施や備蓄品の確保及び地域自治体との連携を推進してまいります。同様に新型コロナウイルス感染症防止のため、継続して感染防止対策の徹底も図って参ります。

最後に地域の皆様との共有・連携に努め、事業運営していきたくと思っております。ご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

てきました。保護者の皆様、各ボランティアの皆様、地域の方々には、ご不便・ご迷惑をおかけしている事をお詫び申し上げます。さて、令和四年度におきましても新型コロナウイルス感

## 節分



二月三日に食堂にて節分を行いました。節分にちなんだ紙芝居を読み皆さんも静かに見てい

ました。その後は今年の年男年女の方が紹介されて、鬼に扮した職員に「鬼は外、福は内」と元気に豆まきをしました。他の利用者さんも豆まきに参加し、今年一年皆さんの厄を払い病気もせずに元気に過ごせますようにと願いました。最後はお楽しみみの甘酒の代わりの桃ジュースと、甘納豆



を頂き季節の行事を楽しみました。

## ひなまつり



三月三日食堂にてひな祭を行いました。食堂には綺麗な雛人形が飾られ、職員がひな祭の紙芝居を読み、

桃の節句はどうしてあるのかなどのお話をしました。ひな祭に関するクイズを行い、皆さんも手を上げて問題に答えクイズを楽しみました。その後は全員でひな祭の歌を歌い、お楽しみみの桃ジュースとひなあられを振る舞い春を待つ季節感を味わう事が出来ました。



染の高止まりが続いており、先の見えない不安な状況です。この様な中で今年度におきましても新型コロナウイルス感染症感染防止の為、「み

はま福祉祭り」をはじめとし、各種対外行事につきましては、自粛させて頂きます。また、お花見や暑気払いなど荘内において実施できる行事に

ついては、縮小しながらも工夫して企画運営していきたいと考えております。今後ともご協力の程、よろしくお願いいたします。



# 新年度に向けて

## 男子棟

コロナウイルスの収束が見えず、また新たな一年を迎えた。自粛や制限が続いているが、利用者の皆さんが楽しく過ごせるよう職員一人一人が考えるアイデアに素晴らしいものがある。今年度も利用者の皆さんに「楽しかった」と言ってもらえるような一年にしたい。

健康面においては、高齢の方も多くなり、些細な変化も見逃さず、しっかりと体調管理をしていきたい。

利用者の想いやニーズをしっかりと受け止めて、本人らしい生活が送れるよう男子棟一丸となり頑張っていきたいと思います。

保護者の皆様、ボランティアの方々、地域の皆様、今年度もご理解とご協力を頂きます。

から、利用者の方と共に過ごしていきたいと思っておりますので、よろしくお願い致します。

.....

## 女子棟

コロナウイルスが毎日報道され三年目となり、マスクの着用・手指消毒等「新しい生活様式」にも慣れて迎えた新年度。行事も自粛や制限がありますが、感染症予防策に気を付けながら行われた今年の花見は、桜が満開であり、外で飲むジュースやシャボン玉を楽しむことが出来、利用者笑顔がたくさん見ることが出来ました。

様々な行事が自粛や制限があります。その中でも利用者が楽しめることを職員同士で意見を出し合い、少しでも楽しめることが出来るよう工

夫し取り組んでいます。利用者の気持ちに寄り添い、利用者が健康で安心・安全に笑顔で生活が送れるよう日々の観察と職員の連携を密に行いながら支援していきたく思っております。

.....

## 医務

新型コロナウイルス感染症のいわき市の感染者数がリバウンド傾向にあり、第七波に入ったのではと感じる状況の中、今年のお花見も施設の満開の桜の下で利用者さんと楽しく行う事ができました。

丸二年間、施設行事の自粛や変更・グループ旅行にも行けず、溜まっている不満が爆発しそうなのは私だけでしょうか笑

まだまだコロナ禍の中、現在まで利用者さんが一人も感染しない、元気で毎日生活できている事が何より安堵している所です。一日も早く、コロナ感染の

## 厨房

コロナ禍で私達の生活が一転し、さらにウクライナ情勢の影響もあり、物価が高騰する傾向にあります。

その為、食糧も全体的な値上り傾向にあり、利用者さんには大変申し訳ございませんが、大幅な食材の見直しをせざるを得ない状況にあり、大変心苦しく感じております。

しかし、どんな状況であっても、利用者さんには、最後まで自分の口で食べて、健康で自分らしく生活する事ができるように、栄養面でサポートしていきたいと考えております。

そして「はまなす荘」で過ごして、幸せだと思ってくれているように、利用者さんに「寄り添う栄養」を心がけていきたいと思えます。

# 花見

四月十二日(火)、はまなす荘の敷地内にて花見が行われました。今年もコロナ禍の影響により荘内での実施となりましたが、天気にも恵まれお花見日和となりました。

利用者の皆さんは、散策班と日向ぼっこ班に分かれ、見事に咲いた満開の桜を眺めていました。散策の後、事務所に敷いたブルーシートの上で、美味しいジュースを飲みながら職員が吹いたしゃぼん玉を楽しんでいました。

室内に籠りがちなご時世ですが、良い気分転換となった一日となりました。

# 功労賞

三月三十一日に令和三年度の功労賞授与式を行いました。

■男子棟 奥津 敦彦さん

大平 裕章さん

■女子棟 中尾 訓子さん

佐藤 文子さん

■所長特別賞 青木 清さん

以上の五名が受賞しました。

奥津さんは、毎日リハビリに励み、元気に過ごすことが出来ました。大平さんは、掃除を頑張り、環境美化に貢献してくれました。中尾さんは、



毎日率先し、職員のお手伝いをしてくれました。文子さんは、職員のお手伝いを積極的に行い、皆の模範となってくれました。青木さんは、さきおり班での活動を一生懸命頑張りました。

受賞した方は、これからも他の利用者の見本になるよう、頑張ってくださいと思います。



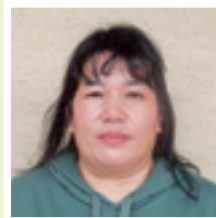
## 退職者・異動者送別会

三月三十一日に自治会主催にて退職者・異動者の送別会を行いました。



## New Face Introduction 職員紹介

- ①名前
- ②職種
- ③趣味・特技
- ④抱負



一日でも早く仕事を覚えて、利用者の方々に、安心して楽しく生活を送って頂けるよう頑張ります。宜しくお願いします。

①庭山さとみ

②支援員

③ドライブ

④野の花ホームより移動してきました。



ような支援を行っていききたいと思います。よろしくお願ひします。

①瀧口 未夢

②支援員

③ドッジボール

④利用者の方々が毎日笑顔でいられる

## 退職・異動者

### 〈退職〉

●志賀道子所長が三月三十一日付けで定年退職されました。今までありがとうございました。

### 〈異動〉

●古川美香 主任支援員

↓「カナン村」

●駒木 愛 支援員

↓「野の花ホーム」

皆様の新天地での活躍を祈念致しております。

## 寄附 (順不同)

●志賀 道子様

## 編集後記

今年の干支は寅です。寅という文字には成長や始まりの意味があるそうです。未だ続くコロナ禍や悪化するウクライナ情勢など、暗いニュースばかりが耳に入りますが、今年こそは明るい未来の始まりや成長を願っています。